



九州初！佐賀県の養豚場で豚熱発生！！

【概要】(国内88例目)

発生農場：佐賀県唐津市 飼養状況：約450頭

経緯：8月29日、死亡頭数が増加している旨の通報を受け、病性鑑定を実施。

8月30日、農研機構動物衛生研究部門で精密検査を実施したところ、豚熱の患畜であることが判明。

豚熱対策上重要な飼養衛生管理ポイント

1 衛生管理区域に立ち入る際

- 車両の消毒
- 人の手指の消毒
- 専用の衣服及び靴の設置並びに使用

2 畜舎に立ち入る際

- 人の手指の消毒
- 専用の衣服、靴の設置と使用

3 畜舎外での病原体の汚染防止

- 柵・ネットの設置
- 環境からの交差汚染防止

4 衛生管理区域内の整理頓及び消毒

- 畜舎、柵回りの草刈り
- 豚や人の移動通路の消毒

佐賀県では周辺の農場でも疑い事例で検査中！

佐賀県では国内88例目発生農場の周辺農場でも異常家畜の通報があり、現在豚熱の確定検査を実施中です。

【通報日時】8月30日7時頃

【発生地】佐賀県唐津市 【飼養規模】約1万頭

千葉県では野生イノシシの豚熱検査を実施しています。

県では捕獲及び死亡イノシシの豚熱検査を実施しており、これまでに陽性は確認されていません。検査頭数や結果については県のホームページで確認できます。

【野生イノシシの豚熱検査状況】

<https://www.pref.chiba.lg.jp/chikusan/toncholera/butanetukensajokyo.html>



東部家畜保健衛生所 Tel. 0475-52-4101 Fax.0475-52-3335

※夜間・休日は転送されますので、必ず5回以上コールしてください